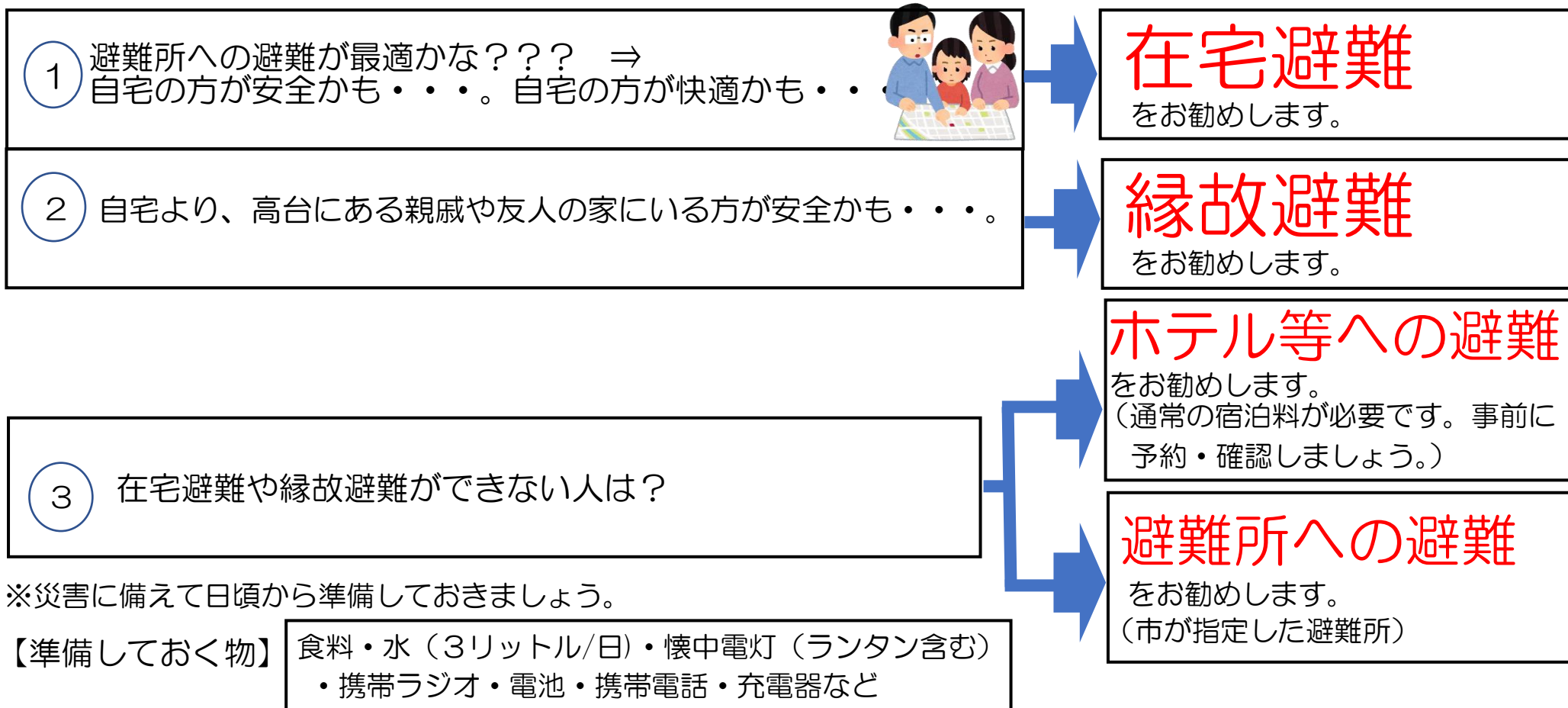


# 災害時における避難の方法について

寝屋川市では、避難の考え方として、地震や風水害時における避難所での感染症対策やストレス等の避難生活中の健康被害を防止するために、災害の状況に対応した適切な避難の方法を選択してもらうことにより、市民の命と健康を守ります。

避難所に来る前に考えてください。避難するための最善の安全確保行動はどうすべき???

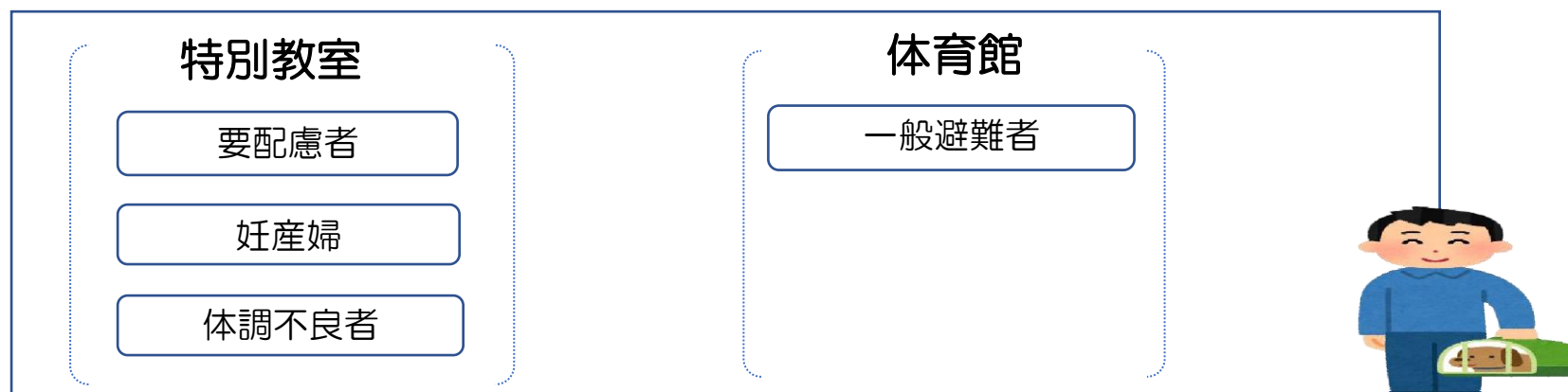
もう一度ハザードマップを確認してみよう。



# 避難所について

《避難所での対策》 感染症対策を実施した避難所運営を行います！

- ①【体調確認】 避難所に来たら、非接触型赤外線体温計にて検温します。また、健康状態チェックシート等で体調確認を行います。
- ②【特別教室への誘導】 要配慮者や妊産婦、体調不良者の教室を用意します。（妊婦の方は、母子手帳をご持参ください。）  
※1教室で15人～20人（5世帯）程度を予定しています。
- ③【体育館への誘導】 一般避難者は体育館へ誘導します。



- 【テントの活用】 ・感染防止やプライバシーの保護のため、基本的にはテントを活用（2人用又は4人用）します。
- 【ペット同行避難】 ・ペットと「同行避難」ができます。ただし、同一空間で過ごすことはできません。専用スペースにおいて、ケージでの飼育となります。
  - ・事前に、感染症ワクチン接種やノミ・ダニの予防をお願いします。ペットフードや飲料は飼い主でご用意ください。
  - ・避難所には動物が苦手な人やアレルギーの人もいるので、ルールをしっかりとお守りください。

※避難所は、災害の状況に応じて、コミュニティセンター、市立小学校、市立中学校の順に開設します。  
避難所の開設状況は、テレビのデータ放送（dボタン）等で確認することができます。